



伊方中学校 卒業証書授与式

ふれあいいかた

生涯学習だより

3年間の思い出と
感動を胸に

～町内中学校で卒業式～



3月15日、町内の各中学校で卒業式が行われました。

卒業した88名の皆さん、
これからのさらなる活躍に期待します。

4月号

平成25年4月1日発行 No.96

■発行 伊方町教育委員会

■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

伊方小学校 21名



大谷七海



岩井愛華



井上裕大



市尾なごみ



池田翔哉

ピカ!
一年生



菊池優斗



菊池翔琉



川上久乃



亀岡柳我



辻沙希



竹内那月



高田健成



櫻谷幸志郎



崎野ひかり



木戸彩乃



渡邊真澄



渡邊剛次



米澤虎毅



山下裕也



林結唯



西村天翔



米田くるみ



明神美咲



大黒颯龍



木戸蒼



菊池望未

水ヶ浦小学校 5名



得能彩矢



高野凌太



小野琴実



大林春香



大澤春輝

九町小学校 7名



守田詩穂



古田真乃



小島正人



貴島理緒

二見小学校 4名



中村美春



得能奈々美



山本明佳



松澤つづみ



佐々木稜真



佐々木愛

三机小学校4名



是澤李斗



石崎深悠

大久小学校9名



濱田姫星



竹本心音



菅原京将



島本学典



石崎羽琉



安部優奈

三崎小学校9名



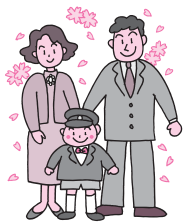
山本秀太



山口聖莉華



藤川大輝



中村つかさ



宇都宮琳



宇都宮彩那



石本陽菜



清水光



大成優遥香

佐田岬小学校3名



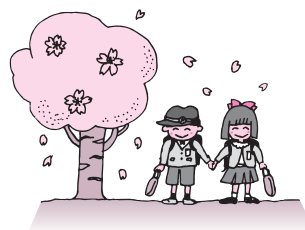
山田野々香



村市温之介



松澤光希



森奏来

平成25年度の町内小学校に入学する新一年生は、8校で62名(予定)です。

元気に通学する新一年生を、地域全体で温かく見守っていきましょう。

紅梅学級 陶芸体験・閉講式

～世界に一つだけ！ 私だけの陶芸作品～

中央公民館

6月に開講した紅梅学級も、予定していた年間5回の活動を終え、2月20日(水)に無事閉講式を行いました。

最後の学級となった陶芸体験は、地域振興センターにて、2月6日(水)と20日(水)の2回にわたり開催され、講師は、陶芸教室でお馴染みの佐々木智也先生にお願いしました。

1回目の陶芸体験は、形成から素焼きまで。はじめに、先生より陶芸作品の出来上がるまでの説明を受け、次に思い思いに土をこね、おひな様お地藏さん、お皿等をつくりました。



1回目 作品づくり

途中、学級生の手に負えなくなることもあったが、先生の手で少し触って頂くと、あら不思議！見違えるほど形が整い、「あれー」「なるほど」などの声もあちらこちらで聞かれました。

2回目の20日は、素焼き作品に絵付けや、釉薬付けを行いました。

先生からは、絵の具の色と焼

き上がった時の色は土によって違うことや、線の引き方の濃淡の出し方等の指導をして頂き、世界にひとつしかないオリジナル作品を仕上げました。

続いて行われた閉講式では、茶話会を兼ねて、今年度の活動反省や、実施したい事業等の話し合いを行いました。

活発な意見が飛び交い、来年度の開講が待ち遠しい、有意義な閉講式となりました。



2回目 絵付け



完成作品



町見老人大学閉講式！！

町見公民館

2月13日(水)、町見体育館と、町見公民館で町見老人大学閉講式が行われました。

最初は、町見体育館で健康講座。伊方サービス(株)の高月良美先生を講師に招き「家庭でできる簡単体操」と題して講座を行いました。椅子を利用し



て足首を回したり、腕を回したり、体を横に曲げたり、全体を動かしたり、誰でもできる老人向けの体操を指導していただきました。



その後、会場を町見体育館に移し、お楽しみ演芸会が開かれました。お楽しみ会では、歌、踊り、一人が歌いそれに合わせて踊る組み合わせなど、様々な芸が披露されました。その歌や踊りに会場のみなさん魅了され、拍手が会場いっぱいになり終りました。



平成25年度 公民館開催の講座・教室ご案内

(中央公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	(参考)H24 受講生数
婦人学級※	住みよいふる里・明るい家庭づくりのため、楽しく学びながら友達の輪を広げる学級です。	年4回	13:00~15:30	概ね50歳までの成人女性	40人	30人
紅花学級※	自分たちの為の学習メニューを立て、心豊かな人生を送るため、楽しく学べる学級です。	年4回	13:30~15:30	概ね50歳以上の成人女性	20人	19人
平成大学※	大正・昭和の青年が交流を深め、健康で生きがいのある生活を送るための大学を開催します。	年4回	13:30~15:30	65歳までの高齢者	制限なし	112人
趣味講座	日常生活を通じて、簡単な礼儀作法等を楽しく学ぼう。	随時募集	19:00~20:00	一般成人	20人	23人
陶芸教室	心静かに造るもよし、お喋りしながら作るもよし、世界に一つだけのあなたの作品を作ってみませんか。	月2回	10:00~12:00 13:00~15:00	制限なし	40人	28人
中央教室 (随時募集)	『いかたおえかきひろば』に加え、時季に応じて親子・男性の料理教室や子ども俳句・もちつきなどetc	通年 (詳細未定)	未定	制限なし	—	—
青年学級	料理、スポーツ、地域再発見etcを通して有意義な生活と人間関係を学ぶためのふれあいの場	年6回	未定	20~40歳男女 未婚	40人	40人

※ 表中の※印の講座・教室は、ほかの地域からの参加はできません。

(町見公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	(参考)H24 受講生数
ミセススクール※	町内(外)視察研修、町見公民館まつり作品作り、料理教室等	年4回 程 度	開講式で協議	一般女性	50人	15人
町見老人大学※	町内(外)視察研修、料理教室、消費者支援講座等	年4回 程 度	企画会で協議	65歳以上の 高齢者	100人	60人
絵手紙教室 (のじぎく)	第1・3月曜日の夜間にみんなで楽しく実施しています。参加してみませんか。	月2回	19:00~21:00	一般成人	制限なし	16人
絵手紙教室 (児童対象交流事業)	絵手紙グループ「のじぎく」会員さんと一緒に、楽しく季節の花や果物・野菜等を描いてみませんか。	年1回 (12月)	9:30~11:30	児童・一般	制限なし	25人
書初め教室 (児童対象交流事業)	新しい年もまたがんばれるよう、新年の心構えや抱負などを書いてみませんか。	年1回 (1月)	9:30~11:30	児童・一般	制限なし	30人
男の料理教室	食への関心を深めるとともに、健康的で明るい家庭・地域づくりに寄与します。	年3回 程 度	18:30~21:00	一般成人	20人	20人

※ 表中の※印の講座・教室は、ほかの地域からの参加はできません。

(瀬戸公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	(参考)H24 受講生数
くらしに役立つ講座(防災)	東南海・南海地震に備え、円滑な避難対策及び地震体験車による地震の揺れなど防災知識について学びましょう。	年4回 程 度	昼間	制限なし	制限なし	新規
趣味(学習)講座	竹細工、彫刻、しめ縄、園芸などの地域の年輩の方の技術の伝承学習。(内容変更あり)	年5回 程 度	未定	制限なし	制限なし	—
健康づくり教室	健康のための運動(体操)や成人病等について学習する講座。	年4回 程 度	昼間	制限なし	制限なし	40人
生活講座	食の大切さを学び、安全で健康な食生活を学習する講座。	年4回 程 度	昼間	制限なし	制限なし	—

(三崎公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	(参考)H24 受講生数
女性講座	趣味づくりや健康づくりなどで楽しく色んなことを学びましょう。	年7回 程 度	13:30~15:30	成人女性	制限なし	24人
男の腕まくり教室	料理実習を通して健康的な食生活について学び、お互いの親睦を図る。	年5回 程 度	18:30~20:00	成人男性	制限なし	15人

※瀬戸公民館、三崎公民館は一部の掲載です。

このほかにも多種多様な講座・教室を実施していますのでくわしくは各公民館のちらしをご確認ください。

※材料費は、各公民館とも実費です。受講料は、各公民館ごとに異なりますのでお問い合わせ下さい。

※詳細につきましては、各公民館までご連絡をお願いします。

中央公民館(電話38-1020)・町見公民館(39-0212)・瀬戸公民館(57-2111)・三崎公民館(54-1114)

私が「あきらめない心」を語るなら

生涯学習推進大会開催

2月24日(日)、「活気ある地域づくり、協働のまちづくりを目指して」をテーマに生涯学習推進大会を開催。会場の瀬戸町民センターには、町内の各種団体などから町民およそ250名の皆さんにお集まりいただき、体育功労者の表彰と講演を行いました。

開会式典では、山下町長のあいさつ、松澤議長の祝辞に続いて体育功労者表彰を行い、優秀な成績をおさめた個人・団体に賞状と盾を贈り功績を称えました。



講演は、車椅子のアーティスト佐野有美先生に「私があきらめない心を語るなら」と題して行っていました。佐野先生は、両腕と右足がない先天性四肢欠損症で生まれ、あるのは短い左足と3本の指のみ、車椅子で生活をされています。生まれつき手足の欠損というハンディがあるからこそ語れるあきらめない心や感謝の気持ち、チャレンジ精神など多くの体験をもとに語っていただきました。

講演は、車椅子のアーティスト佐野有美先生に「私があきらめない心を語るなら」と題して行っていました。佐野先生は、両腕と右足がない先天性四肢欠損症で生まれ、あるのは短い左足と3本の指のみ、車椅子で生活をされています。生まれつき手足の欠損というハンディがあるからこそ語れるあきらめない心や感謝の気持ち、チャレンジ精神など多くの体験をもとに語っていただきました。



体育功労者表彰受賞の皆さん



明るく笑顔で語りかける講師の佐野先生



町長から賞状を受け取る代表者の皆さん

体育功労者表彰受賞者

〈個人の部〉

○相撲

梶原有咲(串)

県大会

小学4年女子の部1位

阿部階喜(川永田)

全日本大会出場

○陸上競技

内山慶人(三崎)

県記録会

男子走り高跳び1位

菊池航矢(中之浜)

四国大会新人戦

4×100mリレー2位

萩森勇斗(河内)

四国大会新人戦

4×100mリレー2位

福島貴行(川之浜)

全国駅伝大会出場

谷村温樹(畑)

全国駅伝大会出場

林里花子(中浦)

四国駅伝大会1位

○ソフトテニス

木嶋美桃里(塩成)

四国大会 団体3位

井上美紀(大江)

四国大会 団体3位

井上笑史奈(大江出身)

全国大会 個人5位

○レスリング

宮本恵明(亀浦)

全国大会

国民体育大会出場

山口直人(大浜)

全国大会出場

国民体育大会3位

山下拓也(田之浦)

県大会新人戦1位

〈団体の部〉

○ソフトボール

伊方スポーツ少年団

春季全日本大会

県予選1位

○パタンク

みなとパタンククラブ

(三浦チーム)

えひめカップオーブ

ンパタンク大会1位

○ゲートボール

九町連合 五月会

県老人クラブ

スポーツ大会1位

※順不同・敬称略

第8回 伊方町卓球大会開催

3月10日(日)、伊方スポーツセンターにおいて第8回伊方町卓球大会が開催されました。

この大会は、卓球を通して交流の輪を広げ健康な心と身体をつくることを目的に、伊方町体育協会の卓球部が中心となり運営され、町内外から約200名の卓球愛好家が集い日頃の練習で鍛えた力と技を競い合いました。

競技は、中学生の団体・シングル、一般のシングル・ダブルス・ミックスダブルス等11種目あり、ベテラン選手と女子高校生がコンビを組むなど幅広い年齢層で試合が行われ、会場内の選手はもろろんのこと応援する仲間や観衆の熱気に包まれました。

運営にあたった卓球部のみなさんお疲れ様でした。



種目別優勝者・優勝チーム

種目	氏名(所属)
一般	シングルス 男子 竹岡海斗(帝京第五高等学校)
	シングルス 女子 二宮奈央(宇和クラブ)
	ダブルス 男子 川上・菊池組(八西会)
	ダブルス 女子 中尾・細見組(愛媛大学)
ミックスダブルス	睦地・二宮組(八西会・宇和クラブ)
中学生 団体	男子 八代中学校
	女子 重信中学校
中学2年	男子 宇都宮裕士(八代中学校)
	女子 笹田みさと(三瓶中学校)
中学1年以下	男子 大谷一雅(瀬戸中学校)
	女子 前上侑璃(松柏中学校)

地球に愛を 子どもに愛を!

～世界の子どもたちにワクチンを届けよう～
ゴミ減量を推進しエコキャップ運動に取り組んでいます。



《回収箱設置箇所》

- ・伊方町役場 1階ロビー
- ・中央公民館
- ・瀬戸町民センター
- ・三崎総合支所

伊方町女性団体連絡会

みなさんのご協力で集まった約1万個のキャップ



エコキャップ運動とは、ペットボトルキャップのリサイクル活動に参加することにより、世界が直面する環境や貧困など、様々な課題について、学び、考え、行動する機会を提供する活動です。

故菊池 眞氏 (元伊方小学校長)

正六位瑞宝双光章を受章

平成24年12月30日にご逝去された故菊池 眞氏(松山市在住)に、生前、学校教育の振興及び青少年健全育成に尽くされた功績に対し、瑞宝双光章が授与され、平成25年3月14日愛媛県庁にてご遺族に伝達されました。

氏は、昭和21年4月から青石青年学校指導員として奉職して以来、38年間の永きにわたり、教諭・教頭・校長として、

児童、教職員及び地域社会の住民に影響を与え、教育の充実進展に多大な功績を残されました。

教員退職後も、その高い見識と卓越した手腕・力量が認められ、昭和63年から伊方町教育委員会教育委員、平成4年から同教育委員長を歴任され、伊方町教育の充実発展に大きく貢献をされました。



図書館だより



4月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

○…おはなし会
 ■…休館日

2013・第55回 こどもの読書週間

「たくさん読んで 大きくなあれ」

4月23日(火)～5月12日(日)

子ども向け企画展示や古本リサイクル市を行います。
皆さんぜひ図書館にお越しください。

図書館の蔵書は図書館ホームページから検索・予約ができます。
URL : <http://library.town.ikata.ehime.jp>

図書館へ行こう！ 本を読もう！（利用案内）

- 開館日時 火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
- 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)、祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日
- 貸出
 - ・貸出数 図書・雑誌・・・5冊(21日間)、CD・DVD・・・2点(8日間)
 - ・貸出延期 本の貸出期間を10日間延期することができます。(CD・DVDは不可) 次の方の予約が入っている場合は延期できません。
- 返却 開館中は図書館カウンターまでお持ちください。
 - ・閉館後または休館日 生涯学習センター1階入口の返却ポストをご利用ください。ただし、CD・DVDは破損する恐れがありますので、直接カウンターまでお持ちください。
 - ・瀬戸・三崎地域の方へ 瀬戸町民センターおよび三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。受付期間・・・毎週月曜日～金曜日(8:30～17:00)
- その他
 - ・予約 借りたい資料が貸出中のときは、予約ができます。申込用紙に記入し、カウンターへお持ちください。館内検索機、図書館ホームページからも予約ができます。
 - ・リクエスト 読みたい本が図書館にないときは、リクエストすることができます。申込用紙に必要事項を記入し、受付箱に入れてください。(CD・DVD・雑誌・漫画は対象外) 受付結果は後日ご連絡します。
 - ・相互貸借 他の図書館にある図書を借り受け、当館から貸し出すことができます。(借り受け先によって送料を負担していただく場合があります。)詳しくは図書館までお問い合わせください。
- おねがい 館内は禁煙・飲食禁止です。携帯電話の使用や写真撮影、私語などは、周りの方の迷惑になりますのでご遠慮ください。

ピップスおはなし会のご案内

～ 4月のおはなし会 ～

日時：13日(土)・27日(土) 午後1時30分～

場所：図書館 おはなしコーナー

対象者：未就学児童および親子、小学生

絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね！

お問い合わせ 伊方町立図書館(伊方町生涯学習センター2階) TEL(0894) 38-0607

佐田岬半島の自然 スライド上映会

4月24日(水) 19時～

今月のテーマ

「花札」にかける動植物の粹

入場無料・お気軽にお越しください。

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
■開館時間 9:30～16:30
■休館 月曜日ほか

◆ 今月のきょうどかん ◆

2013年4月						
日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■=おやすみ □=夜スライド上映

御殿雛を展示中♪

今年も「佐田岬みつ隊」のみなさんと玄関ロビーに御殿雛を飾りました。町内在住の方が所有されていた戦前・戦後の御殿雛です♪4月末頃まで展示中！



※お知らせ※

3月31日(日)、都合により臨時休館します。

町見郷土館から

絵馬②

町内には、江戸時代、宇和島藩の伊達のお殿様に字を書いていただいた貴重な扁額がいくつかあります。

古いところかというと、五代藩主伊達村候の書を頂いた正野の野坂神社・三崎の八幡神社・三机の八幡神社などが挙げられます。

文政一〇年(一八一七)に編まれた『温知抄』(伊予史談会文庫蔵)によれば、延享四年(一七四七)に「三崎八幡宮并野坂権現右両社へ御額御奉納」とあり、実際に正野野坂神社の扁額「楚坂」には「南強」「楽山」「三崎八幡の扁額」三崎八幡には「南強」という村候の号が入った落款があります。

三机八幡の扁額「宇佐宮」

佐田岬民俗ノート

95

は、記録書抜に天明三年(一七八三)に「三机八幡御額字」を奉納。宇佐宮とあつて、実際に「村候之印」との落款があります。

直筆の扁額は郷土の神社が藩主の崇拝を受けた証です。地域の宝としてみんなで大切に守っていきたいものです。

参考文献 「三崎八幡神社資料」(愛媛県立図書館蔵)川道哲三「扁額のこと」他



三崎八幡の扁額



野坂神社の扁額

第32回全国中学生人権作文コンテスト

愛媛県大会 優秀賞（平成24年度実施）

つながる心

三崎中学校 3年 浅野 武蔵

昨年三月十一日に起こった

東日本大震災。学校で待機していた僕は、その後の未曾有の大災害をまだ知るよしもなかった。いつもなら家に帰る時刻をすでに過ぎ、やっと帰ったのは夜の七時半頃だった。「これはただごとではない。」と思い、テレビの電源を入れたその瞬間、画面にきき付けになった。黒い波が壁のように高くなって町をものすごい速さで飲みこんでいた。画面の向こう側のニュースキャスターが混乱した様子で今現在の状況を伝えている。この映像は現実なのか、最初は信じられなかった。

毎日ニュースから流れる被災地の痛ましい景色、二万人近くの死者や行方不明の人々。混乱している被災地に何かできないかという思いで、生徒会が中心となり、生徒一人ひとりの家から、布団や毛布、

文房具などを集めて送った。

宮城県気仙沼市の大谷中学校と交流が始まったのは、その頃からだ。学校にお礼の手紙が届いて、友達とその手紙に見入った。手紙には、「文房具ありがとうございます。大切に使用させていただきます。」との心温まる一文もあった。他にも津波の信じられないような被害についてふれられていた。

「おりの旅プロジェクト」は、自分たちでそんな遠い友を励まそうと発足した。千羽折れば願いがかなうといわれる鶴に、一刻も早く復興するよう生徒全員が思いを込めて大谷中学校に届けようと取り組んだ。

そんな活動を続けて半年、地元特産のサツマイモを掘り、それを送ることになったのは、昨年の秋のことだった。地元の人たちが、三崎中学校の活

動を知り、連携して被災地を支援していこうと持ちかけてくれた。そのように育てられた大切なサツマイモを一つひとつ手作業で慎重に掘り起こしていく。僕は、食卓に並んでおいしく食べてもらえれば何よりもうれしかった。学校に持ち帰り、また一つひとつ手で泥を落としながらイモを磨いた。こんな手間のかかる作業もおいしく食べてもらっている様子を思い浮かべれば、

しんどいと感じることもなく、やる気がわいた。全て終わった時には、ものすごく達成感を味わえた。自分の中でもこの体験は、一年が経った今でも忘れられない思い出だ。それに、人の役に立つことができるとき、すがすがしい気持ちになる。

今年の六月には、町の音楽発表会で大谷中学校との交流で得たことをもとにして歌をつくり、それを歌った。この歌もまた、地元出身の歌手が、僕たちの取組と思いに共感し、歌にしてくれたもの。音楽発表会後の反響は、新聞にも載るほどのもので、自分たちの力でこれほど人の心を動かせられたのかと思うと感動した。

この誇れる活動を少しでも多くの人に知ってもらい、被災

地ががんばっている友にその思いが届くとき、取り組んでよかったと実感できるだろう。

そして感動の音楽発表会から二ヶ月が経った今年の夏、父とともに東北へ行くことになった。ニュースや新聞で見ると、自分の目に焼き付けたいと思ったからだ。「今行かなければもう行くことはないだろう。被災地の現実を知ろう。」という父の言葉も背中を押した。

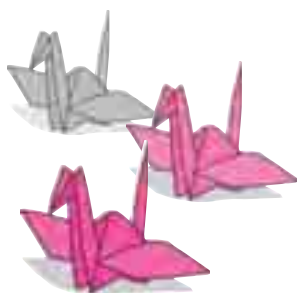
小高い丘を越え、山道をぬけるとそこには、更地になった気仙沼の町が広がっていた。ところどころにガレキの山があり、その側では、何十台もの重機が作業をしていた。この現実を見て、僕は、あ然とした。最近ではテレビなどで被災地に関する放送は少なくなっているが、復興が進んでいると思っていたからだ。しかし町には、仮設の店が建てられ気仙沼の人たちの希望の光になっていると感じた。

気仙沼市立大谷中学校のグラウンドには、仮設住宅が二百棟という大きな規模で建てられていた。ついに遠い友のいるこの地に来ることができた。三崎中学校生徒会全員で作ったビデオレターと四千羽の折り鶴を大谷中学校生徒会

の人たちに手渡すことができた。どの人も明るく元気な表情だった。

しかし、そんな中にも仮設住宅で暮らしている中学生が十数名いるというのを聞いて驚いた。厳しい状況にも関わらず前向きな考えで物事を見ている姿に尊敬の気持ちすらわいてきた。話をされていた中で、「津波の訓練はしていたが予想以上のものがきてどうすることもできなかった。」という言葉が印象に残っている。まさに津波のすさまじさを感じる言葉だった。

大谷中学校との交流で、人とのつながりについて深く考えることができた。人は決して一人では生きていけない。お互いが相手のことを思い、支え合って生きている。遠く離れた友から生きる喜びと勇気を学んだ。これからがんばっている友のために僕にできることをしていきたい。



広報 文芸

俳句

町見野の花句会

春告げる浦の辻々に大草鞋

上口久志

待望の男の子誕生梅二月

岩見愛子

春一番岬駆け抜く雲の影

菊池あつ子

色鳥を遊ばせて梅美しき

林そで子

訪ずれて紅梅賞でて友の家

川縁秀子

暮れなすむ庭に白梅かがやけ

岩井ふみえ

黄水仙日毎ふくらむ蕾賞で

得能カツミ

空の蒼地の紅園の梅日和

得能悦子

白梅に紅梅重ね散り急ぐ

西山美津子

過ぎ行きし時の流れに桜待つ

得能孝志

三机句会

杉の花飛んで山門煙りるる

大野律子

おむすびを食べつつ夫と初音

安田増子

真青に磯広くせる潮干潟

長谷美久仁

夫が摘み夫といたたく落の臺

山本タカエ

新築の山門潜り白椿

高地瑠美子

川柳

伊方町川柳会

デイサーピス老いた枯れ木も

若返り 門田千枝

跡取りの逝きて古里遠くなり

井上良枝

与野党のいずれで品格様変わ

上田幸香

つまづいた石と思えば墓の貌

木戸悦子

あけぼのにカモメむれとぶ波

戸場かな 上田文男

食品のサンプル多しコマージュ

ル 田村智子

児遊館より

水に開く花びらを作しましょう!

4月20日(土) 午後2時から、水に開く花びらを作しましょう! 参加される方は当日時間までに、3階児遊館にお越し下さい。

参加費: 無料



映画上映会のご案内

4月13日(土) 3階児遊館にて映画上映会を行います。人数に限りがありますので早めにお越し下さい。

場所	児遊館内 集会室
作品名	おまえうまそうだな
上映時間	1回目 10:00~11:30 2回目 15:00~16:30

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館
38-0211(内線856)



フィットネススクール 受講生募集のお知らせ

伊方スポーツセンターでは、新年度のフィットネススクールを開講いたします。今年度のコースは下記の4コースとなっております。皆様のご応募をお待ちいたしております。

教室名	対象	定員	回数	受講料	時間
トレーニング教室(水曜日)	一般成人男女	15名	4回/1期	2,000円	19:00~20:20
はじめてYOGA(木曜日)	一般成人男女	15名	4回/1期	2,000円	19:00~20:00
ジュニアスイミング教室(水曜日)	クロール背泳ぎ練習中	①初級:10名	4回/1期	3,200円	①16:30~17:20
ジュニアスイミング教室(木曜日)	5才~15才までの児童・生徒	①初級:40名 ②中級:10名 ③上級:10名	4回/1期	3,200円	①16:30~17:20 ②17:30~18:20

はじめてYOGA 無料体験スクール

上記スクールの無料体験会を実施いたします。YOGAに興味のある方、参加したいけど身体が堅くて不安な方等、体験スクールに参加してみませんか?

日時 4月25日 19:00~20:00
場所 伊方スポーツセンター3階会議室
定員 先着15名(必ず事前にご連絡ください)
持ち物 運動のできる服装・ヨガマット(無ければバスタオル可)

伊方スポーツセンターはみな様の健康づくりを全力で応援します。さあ、楽しい時間を仲間とともに!! 詳しくは伊方スポーツセンター 38-1100、38-0776までお問い合わせください。

